

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

26

長寿課

補助金の名称 (規則・要綱名)	敬老会開催補助金		
	西尾市敬老事業補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う敬老会事業を行う者に対し補助を行う。校区代表町内会又はコミュニティー活動を行う団体等が敬老事業を開催した場合に交付する。		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	3,111,600円	3,200,000円	3,800,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	継続的補助金	事業費補助金
交付期間	開始年度	H26	終了年度(予定) 未定
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以上である
	※ 補助対象経費の額		
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
	平成26年度より開始、1人当りの単価を変更、平成26・27→300円、平成28から→400円		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

26

長寿課

補助金の名称 （規則・要綱名）	敬老会開催補助金 西尾市敬老事業補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	4 健康・福祉 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり
	項による分類	3 高齢者福祉
	施策内容による分類	4 介護予防と生きがいづくり
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 （可能な限り数値的な目標を記載）	多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されていない
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	地域性を活かした敬老会が開催され親睦を深めている。 75%	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人（受益者）を記載してください。	77歳以上の高齢者	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	校区代表町内会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	地域とのつながりが希薄になりがちな高齢者にとって、敬老会が開催されることで、コミュニケーションをとることが出来る。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	検討の余地がある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	校区代表町内会又はコミュニティー活動を行う団体等が敬老会事業を開催した場合に交付する。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成26年06月01日
	改定年月日（最終）	

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

26

長寿課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	3,111,600円	3,380,000円	3,800,000円	
	補助件数	14件	15件	15件	
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	3,111,600円	3,380,000円	3,800,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	C	C	D	D	D	D
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	廃止検討		60代や70代の高齢者が元気に活躍する時代に変革している。高齢者施策を見直し、高齢者が活躍できるような補助金を検討していただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
<p>敬老会の参加者も減少しており、抜本的な見直しを検討していただきたい。</p> <p>高齢者と若者などが交流するような事業が必要と考える。</p>						